



社会医療法人智徳会

未来の風せいわ病院

地域医療連携室ニュースレター

No.16 平成29年7月発行
〒020-0401
盛岡市手代森9-70-1
電話番号 019-696-2055
FAX 番号 019-696-4185

ごあいさつ



院長
田嶋 宣行

九州北部の記録的集中豪雨により甚大な被害が毎日報道されております。ここ最近の自然の猛威には、なすすべもなく翻弄され、抗うこともできない脅威を感じます。大変な思いをされておられる被災者の方々にはここからお見舞い申し上げます。

医療・保健・福祉の関係機関の皆様には日頃から大変お世話になっております。患者さんをご紹介頂く機会もますます多くなってきており、深く感謝致しております。

当院の入院部門におきましては、今年4月に病床数を12床減らし、総ベッド数が369床になったにも関わらず、4月から6月は新規入院者数が少なく、しかも退院者数が多い状況で、空床が目立っておりました。7月に入り徐々に入院者数が増え、ベッドの充足率も上がって来ております。

最近の動向としては若者の受診者数が増え、今年度の新患の4割が10代の方で占められており、初診予約は1ヶ月以上お待ちいただくこともあります。自閉症スペクトラム障害（ASD）の患者さんが年々増えており、統合失調症の診断がつく新患者さんは随分と少なくなった印象があります。

先日、杉山登志郎先生のご講演がありましたが、その中でもASDと診断される方の増加と統合失調症の軽症化のお話があり、時代と共に精神科臨床の中身もだんだん変化してきているとの感想を強くもっております。

また、高齢化社会の到来で高齢者、特に認知症の方の入院者数も増えてきており、認知症病棟がほぼ満床の状態が続き、ベッド調整に四苦八苦している現状もあります。特に当院では認知症に伴うBPSDや身体合併症をもつ患者さんが多く、入院期間が長びく傾向にあり、退院促進がなかなか進まないことから、多職種協同によるチームワーク力で何とか現状を乗り越えようと努力、模索しているところです。

今年の4月から精神医療機関とハローワークの連携モデル事業に参加させて頂き、外来デイケアで就労支援プログラム修了者の就職の取り組みをスタートさせました。先日当院で開催されたジョブガイダンスにも18名の参加者があり、関心の高さがうかがえました。リカバリーの観点からもより多くのみなさんが自分らしさをとり戻し、元気な毎日を送れますよう支援の礎になればと思っております。

今年の夏は猛暑との予想通り、岩手でも連日30℃を超える毎日が続いております。無事に暑い夏を乗り越えられますよう、体調維持には十分ご配慮ください。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

基本理念

すべてのひとがいいきと自分らしく生きていける地域社会づくり

8つの基本指針

1. 私たちは、常に笑顔を絶やすことなく最高のサービスを提供します
2. 私たちは、「ひとの心の痛みに涙する」温かく深い人間性と豊かな感性を磨きます
3. 私たちは、いのちの尊厳と基本的人権を尊重します
4. 私たちは、社会的使命をもってよりよい地域社会づくりに努めます
5. 私たちは、職業人として技術と資質の向上に努めます
6. 私たちは、よりよい職場づくりのために対話と相互理解に努めます
7. 私たちは、共に働く仲間たちに感謝し、自らの仕事に誇りを持って働きます
8. 私たちは、高い志をもち、我が国を代表する病院・施設づくりに努めます



デイケア作品～夏祭り～

トピックス

今回は、救急病棟作業療法、モデル事業、A3病棟、児童思春期研修会をご紹介します。

■救急病棟作業療法について



主任作業療法士
愛木 倫浩

近年、児童思春期の患者様を担当させていただく機会が増えています。当院救急病棟(比較対象は旧急性期病棟)での作業療法処方者数のうち18歳以下の割合は、10.8%(平成27年1月)→26.6%(平成28年1月)→34.4%(平成29年1月)となっています。対応はパラレルな場を利用した個別作業療法(同一空間内で複数の対象者に個別の指導や援助を行う)を基本としています。治療上のステップアップの一環として作業をすること・人との関わりへの安心感を持っていただくために、1対1での個別作業療法も実施しています。目標や約束を具体的に取り決め、興味・関心を持てることから作業を開始します。人との場の共有を通して、子どもたちの未来につながる1つでも多くの「できた」を体験できるように関わらせていただいています。

今年度は試験的に、ブレインジム(日常生活のためのバランス調整)やコグトレ(認知機能・作業強化トレーニング)を集団プログラムとして試験的に開始しています。世代・性別・疾患を問わず御参加いただき、自身の気分や身体の新たな発見を通して患者様の日常生活が豊かになる一助となれば幸いです。これからも、ニーズに幅広く、柔軟に対応していきたいと思ひます。



救急病棟でのブレインジムの様子
(松尾インストラクター)

■医療機関とハローワーク盛岡の連携モデル事業が始まりました

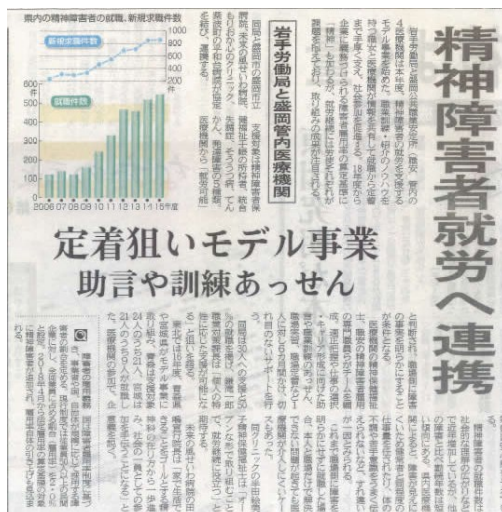


社会復帰
支援室長
藤原 隆之

平成29年4月、「医療機関と公共職業安定所の連携による就労支援モデル事業に関する協定」の締結を当院とハローワーク盛岡で行いました。

6月23日・30日にハローワーク盛岡より、今回のモデル事業の担当で就労支援コーディネーターの矢野さんが当院のデイケアに来所され、本事業の説明会(ジョブガイダンス)を開催しました。参加者は合計18名でした。参加者の内訳は、デイケア・デナイトケアの利用者12名・外来作業療法の利用者2名・外来通院者3名・家族1名でした。年齢構成は18歳～51歳からなり平均年齢は35歳、男女比は同率でした。7月中にハローワークと協議の上で対象者を決定し支援が始まりますが、ジョブガイダンスは9月まで行い、それまでは申し込み者も随時募集しております。

平成30年から企業に義務づけられる障がい者雇用率に精神障がい者も加わる為に、事業主は、ここ1年でさらに積極的に採用を進めると思われます。就職にとどまらず就労継続・定着につなげる為に関係者の柔軟な連携を目指し、当院ではIPS(individual placement and support)支援の考え方の活用を行っていきたくと考えています。



～6月8日 岩手日報より～

■ A 3 病棟のご紹介



病棟師長
砂 聖子

A3病棟はストレスケア・ハイケア開放病棟です。

ベッド数は52床（男性部屋26床・女性部屋26床）のうち、ストレスケアゾーン28部屋・ハイケアゾーン24部屋です。

ストレスケアゾーンには個室が16室あり、主にうつ等の神経症を中心とした患者様がゆっくり休める環境を提供しています。OTは患者様からのリクエストも取り入れながら作業療法プログラムを月曜から金曜迄午前、午後に提供しております。また救急病棟の入院後、症状が落ち着いた患者様などの退院調整を兼ねての転入受け入れをしています。

ハイケアゾーンは4人部屋で、身体症状を伴ううつの高齢患者様等を受け入れており、ADLの維持に努めております。

今後も患者様個々の回復を目指したケアプランを作成し、OT・PSW等とも協力しながら自宅や施設への退院を進めるための援助を中心に実践していきたいと思っております。



■ 児童思春期研修会 ～福地 成先生講演会～



～福地 成先生～

平成29年6月30日にみやぎ心のケアセンターの福地成先生を当院にお招きし「児童思春期の精神医学について」と題して講演会を開催しました。当日は智徳会職員93名が参加しました。

福地先生のご講演は世界的な精神保健の潮流という概観からお話いただきました。さらに感情と行動の『出し入れ』として子供が安全地帯である母親、あるいは父親との関係にて満足・充足を得て外に出ていき冒険をし、そこで恐怖や危険を感じて安全地帯に戻るをくりかえし家族から学校、さらに地域へと広げていくことを学びました。

また支援経過で生じることとして初期・中期・後期に分けて解説いただきました。例えば初期であれば信頼関係を作る時期であり、ひたすら耳を傾ける、しんどさを汲み取ること等と理解することができま

した。一方で職員間の中でつい陥りやすい、頑張りすぎてしまうことで生じる援助者の孤立や悪循環についても説明いただきました。そこで「個人」が制御できない時のためにチームで「安全装置」を作ることとして「一人で対応しない」、「チームで共有・検討する」、「外部に事例を提示しご意見をいただく」など今後の支援時に配慮すべきことをご教授いただきました。

一時間半のご講演があっというままで参加いただいた皆様のアンケートからも多くの方が満足していたとの回答が得られました。

当日はお忙しい中ご講演いただきました福地先生に改めて感謝申し上げます。



～新規の受診・入院相談～

019-696-2055 にお電話下さい。

FAX:019-696-4185

相談時間 平日：9:00～16:00
土曜：9:00～12:00

初診・再診の予約制を実施しております。電話対応した事務員に地域医療連携室・外来師長 吉田 にご指名ください。はじめての受診・入院相談を地域医療連携室がお受けいたします。受診の際には、下記URLから患者紹介FAX申込書を別途ダウンロードしてお使いください。

URL：http://www.i-seiwa.com/chikiiryorenkei.html

外来担当医

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
新患担当	菊地医師 関山医師	八重樫医師	田嶋医師	佐々木医師 石川医師	遠藤医師	再診のみ 第1・第3 佐々木医師 八重樫医師
再診担当	菊地医師	田嶋医師 智田医師	佐々木医師 遠藤医師	智田医師 関山医師	石川医師 八重樫医師	第2・第4 田嶋医師 第2・第4・第5 遠藤医師

診療時間

月曜日～金曜日	9:00～17:00
土曜日	9:00～12:00
休診日	日曜・祝日・お盆(8/14～16)・年末年始(12/29～1/3)

病院へのアクセス



社会医療法人智徳会

未来の風せいわ病院

〒020-0401 岩手県盛岡市手代森9-70-1

TEL：019-696-2055(代)

FAX：019-696-4185

http://www.i-seiwa.com

バス

●長岡線・日詰駅前行き

盛岡駅（5番）発又は盛岡バスセンター（アレヴェール）より乗車、手代森ニュータウン北口降車（約20分）バス停より徒歩5分

●日赤経由・ふれあいランド経由川久保線、乙部線手代森ニュータウン南口行き又は乙部行き

盛岡駅（5番）発盛岡バスセンター（アレヴェール）経由、手代森ニュータウン北口降車（約20分）バス停より徒歩5分

●中央線・都南の園営業所行き

盛岡駅（5番）発盛岡バスセンター（アレヴェール）経由、手代森ニュータウン入口降車（約30分）バス停より徒歩3分



車

●盛岡駅から車で20分
（国道4号・396号経由 都南大橋過ぎセブンイレブン左折後、500m左側）

●東北自動車道 盛岡南ICから車で15分
（県道36号・国道396号経由 同上）

※無料駐車場完備